

第30回

葉桜まつり

平成30年11月3日(土)

美郷町西郷ニューホープセンター

父上の子や百姓のかへらなむ

父上の子の
百姓にかへらなむ
垂り穂の秋の
ここのふる郷



郷土が生んだ歌人、小野葉桜(本名…小野岩治)

明治12年(1879)6月15日、旧西郷村大字田代小川吐に生まれる。

明治35年(1902)23歳の時、若山牧水と歌合せをする仲となる。その後、日州独立新聞への掲載や、牧水を中心とした回覧雑誌「野虹(やこう)」に参加するなど、実作と歌論で知られることとなる。

明治40年(1907)28歳で東白杵郡会議員となるが、人力車事故や病により在任1年余りで議員を辞任。様々な苦悶や葛藤の中で、両親や家族、ふるさとを偲びて作歌活動を送る。大正3年(1914)35歳のときに、突然病が再発し、単身田代に帰郷し看護を受けることとなり作歌活動を閉じる。昭和17年(1942)10月9日63歳で永眠す。

昭和63年、不遇な人生を真摯に生き、現実のしがみや矛盾、日々の苦悩との闘いを懸命に歌った心の歌が、歌集「悲しき矛盾」として発刊され、多くの感動的な反響を呼び今日に至る。

●歌碑まつり 受付9時～ 開式9時30分～

※ニューホープセンター歌碑前にて

●主催者あいさつ

●葉桜のうた(10時10分～10時45分)

コールチェリーナ

ソプラノ歌手 東 由子氏

(ピアノ伴奏 糸井 美代子氏)

●葉桜短歌賞入賞者表彰式・選評(10時50分～12時)

講師 選者歌人 伊藤一彦 先生

●昼食・休憩(12時～12時30分)

※特産品販売あり

●美郷町文化賞表彰式(12時30分～12時50分)

●葉桜のうたコンサート(13時～13時50分)

コールチェリーナ

ソプラノ歌手 東 由子氏

(ピアノ伴奏 糸井 美代子氏)

●講演「小野葉桜と藤田世津子」
～西郷(美郷)ゆかりの歌人を読み解く～(14時～15時30分)

講師 島内景二氏



伊藤一彦氏
(審査委員長)

1943年宮崎県出身。若山牧水記念文学館長。歌人。歌集に『海号の歌』(読売文学賞)、『新月の窟』(寺山修司短歌賞)、『微笑の空』(遠空賞)、2018年『遠音よし遠見よし』(詩歌文学館賞)など。俳優の堺雅人との対談集『ほく、牧水!』他。



島内 景二氏

電気通信大学教授。日本文学研究者、文芸評論家。東京大学法学部在学中、源氏物語と現代短歌の魅力に目覚め、文学部国文学科に転進。著書に『北村季吟』『光源氏の文学を読みなおす』他。

《お問い合わせ先》

〒883-1101 宮崎県東白杵郡美郷町西郷田代1870番地 美郷町教育委員会内 葉桜顕彰会事務局宛
TEL0982-66-3608 FAX0982-66-2131

主催：美郷町 葉桜顕彰会 後援：美郷町教育委員会 美郷文芸の会 宮崎県

